

第7回 海における次世代モビリティに関する産学官協議会

議 事 次 第

日 時：2月6日（木）9時00分～11時00分

方 式：対面、WEB併用

（会議室：中央合同庁舎3号館8階特別会議室）

1. 開 会
2. 海の次世代モビリティの社会実装推進事業の取組状況
 - （1）国土交通省 総合政策局 海洋政策課
「事業の背景（沿岸域の課題、ニーズ動向）、事業フォローアップ」
 - （2）PwC コンサルティング合同会社
「海外における地域での次世代モビリティの導入事例」
3. 関係府省庁からの海の次世代モビリティに関する取組状況の情報提供
 - （1）内閣府 総合海洋政策推進事務局
「自律型無人探査機（AUV）の開発・利用に関する取組状況」
 - （2）国土交通省 港湾局参事官(港湾情報化)室 技術開発担当
「港湾局の取組状況」
 - （3）国土交通省 海事局海洋・環境政策課
「海事局の取組状況」
 - （4）国土交通省 国土政策局離島振興課
「離島振興課の取組状況」
 - （5）水産庁 増殖推進部研究指導課海洋技術室
「漁業における次世代モビリティの利活用について」
 - （6）海上保安庁 総務部政務課鈴木新技術活用推進官
「海上保安庁と海洋ロボティクスのミライ」
4. 構成員からの情報提供（民間業界団体における取組について）
 - （1）日本水中ドローン協会小林会長
「水中ドローン取り巻く状況の変化と課題」
 - （2）日本水上ドローン協会古澤理事
「日本水上ドローン協会の紹介とUSV ビーコンに関する提言」
5. 今後の社会実装の推進における課題について〈意見交換〉
6. 閉 会

【配布資料】

資料 1 : 開催趣旨、構成員

資料 2 : 海の次世代モビリティの社会実装推進事業の取組状況

2-1 事業の背景（沿岸域の課題、ニーズ動向）、事業フォローアップ

2-2 海外における地域での次世代モビリティの導入事例

資料 3 : 関係府省庁における海の次世代モビリティの利活用に関する取組の情報提供

3-1 自律型無人探査機（AUV）の開発・利用に関する取組状況

3-2 港湾局の取組状況

3-3 海事局の取組状況

3-4 離島振興課の取組状況

3-5 漁業における次世代モビリティの利活用について

3-6 海上保安庁と海洋ロボティクスのミライ

資料 4 : 構成員からの情報提供（民間業界団体における取組について）

4-1 水中ドローン取り巻く状況の変化と課題

4-2 日本水上ドローン協会の紹介とUSVビーコンに関する提言

資料 5 : 今後の社会実装の推進における課題について（論点、課題の整理案）